

4 製造品出荷額等

(1) 概況

平成20年の製造品出荷額等は4兆4,106億円で、前年に比べ1,595億円の増加（前年比3.8%増）となり、7年連続の増加となった。

(表8)

(2) 業種別状況

前年に比べ増加したのは11業種、減少したのは13業種であった。増加業種では鉄鋼の増加額が1,707億円で最も大きく、次いで、輸送機器、業務用機械プラスチック等が特に大きかった。一方、減少業種では電子部品の減少額が特に大きかった。

また、業種別構成では、鉄鋼(16.5%)、化学(13.8%)、石油・石炭(13.7%)、情報通信(11.5%)の割合が大きく、これらの4業種で全体の半分(55.5%)を占めている。

(表8、図13、図14)

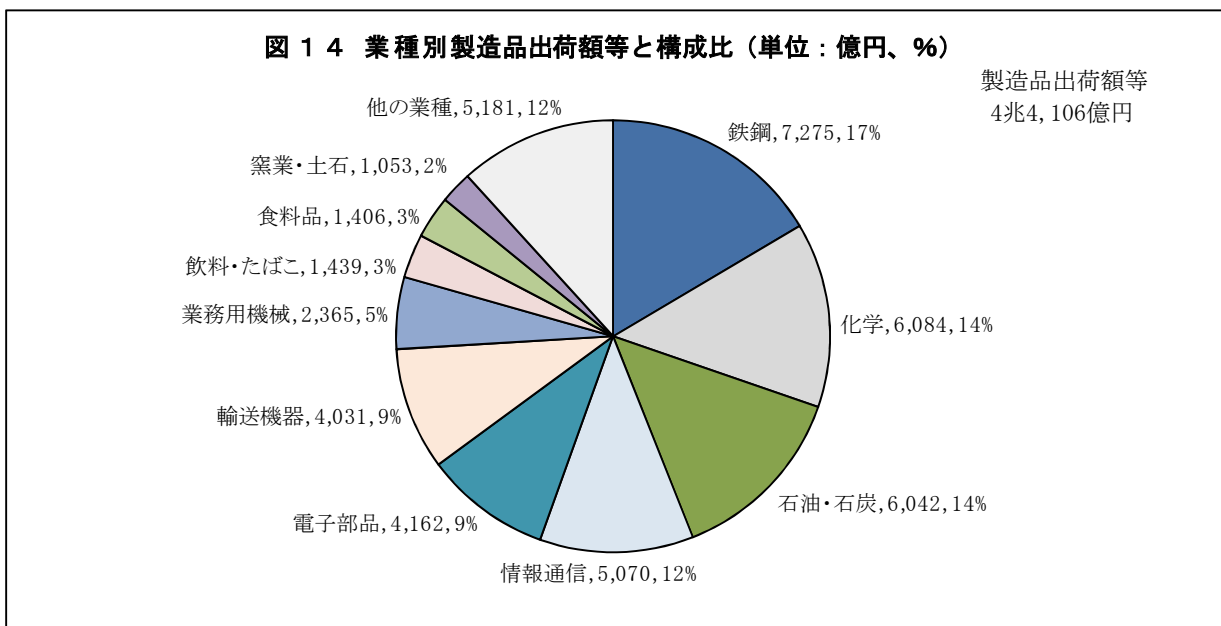
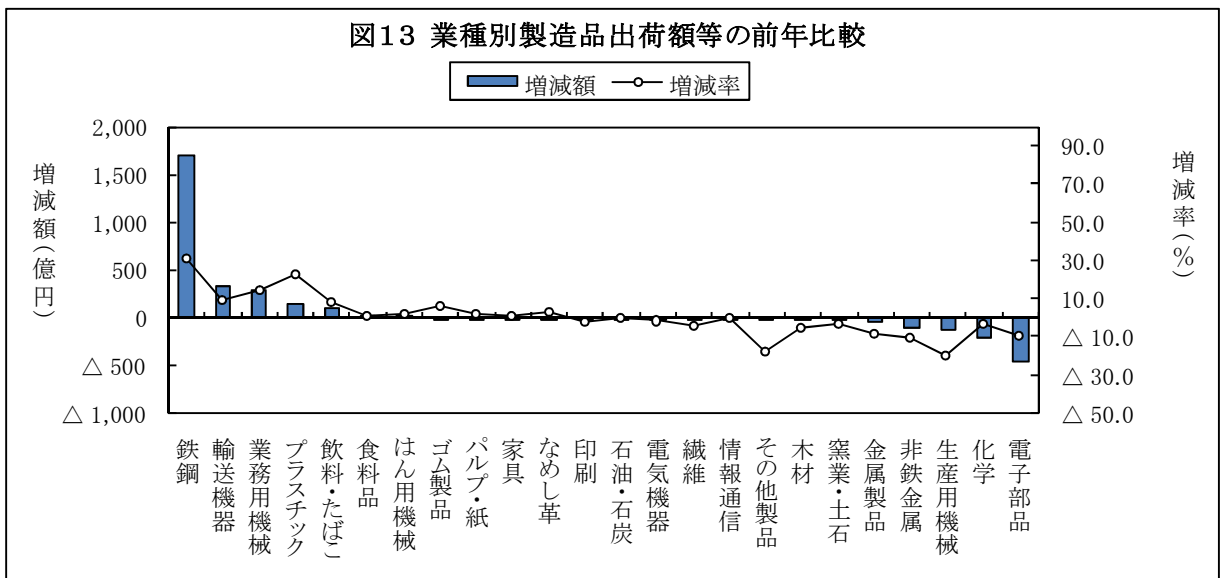


表8 業種別製造品出荷額等（従業者4人以上）

産業中分類	19年		20年			
	百万円	構成比 %	百万円	増減額 百万円	増減率 %	構成比 %
総数	4,251,027	100.0	4,410,568	159,540	3.8	100.0
09 食料品	138,914	3.3	140,626	1,713	1.2	3.2
10 飲料・たばこ	132,571	3.1	143,872	11,301	8.5	3.3
11 繊維	22,271	0.5	21,268	△ 1,003	△ 4.5	0.5
12 木材	24,612	0.6	23,267	△ 1,345	△ 5.5	0.5
13 家具	15,258	0.4	15,425	167	1.1	0.3
14 パルプ・紙	30,165	0.7	30,827	662	2.2	0.7
15 印刷	17,454	0.4	17,068	△ 386	△ 2.2	0.4
16 化学	629,969	14.8	608,392	△ 21,577	△ 3.4	13.8
17 石油・石炭	604,785	14.2	604,222	△ 563	△ 0.1	13.7
18 プラスチック	62,340	1.5	76,428	14,088	22.6	1.7
19 ゴム製品	16,361	0.4	17,333	972	5.9	0.4
20 なめし革	3,050	0.1	3,151	101	3.3	0.1
21 窯業・土石	108,269	2.5	105,262	△ 3,007	△ 2.8	2.4
22 鉄鋼	556,744	13.1	727,454	170,710	30.7	16.5
23 非鉄金属	86,531	2.0	77,114	△ 9,417	△ 10.9	1.7
24 金属製品	63,608	1.5	58,571	△ 5,037	△ 7.9	1.3
25 はん用機械	60,350	1.4	61,638	1,288	2.1	1.4
26 生産用機械	67,951	1.6	54,563	△ 13,388	△ 19.7	1.2
27 業務用機械	206,261	4.9	236,502	30,241	14.7	5.4
28 電子部品	461,746	10.9	416,150	△ 45,597	△ 9.9	9.4
29 電気機器	56,253	1.3	55,270	△ 983	△ 1.7	1.3
30 情報通信	508,171	12.0	506,979	△ 1,193	△ 0.2	11.5
31 輸送機器	369,997	8.7	403,062	33,065	8.9	9.1
32 その他製品	7,397	0.2	6,124	△ 1,273	△ 17.2	0.1

・この表に示す額は100万円単位であるが、増減額、増減率、構成比は原数値から算出している。

(3) 従業者規模別状況

小規模、中規模層で前年を下回り、大規模層では増加した。

・規模別構成比

小規模層（ 4～ 29 人） 5.9%（ 2,612 億円）

中規模層（ 30～299 人） 23.1%（ 10,209 億円）

大規模層（ 300 人以上） 70.9%（ 31,285 億円）

（表 9、図 15）

図 15 製造品出荷額等の従業者規模別構成比の推移（従業者4人以上）

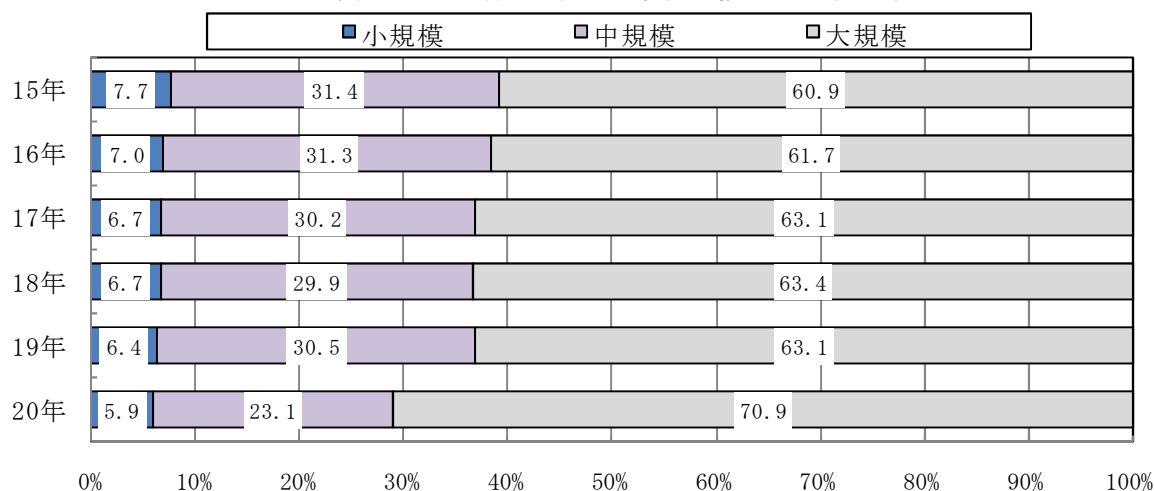


表 9 従業者規模別製造品出荷額等（従業者4人以上）

産業細分類	19年	20年	増減額 百万円	増減率 %	構成比 %
	百万円	百万円			
総 数	4,251,027	4,410,568	1,595	3.8	100.0
（小規模）	270,185	281,245	△ 89	△ 3.3	5.9
4 ～ 9人	78,116	72,361	△ 58	△ 7.4	1.6
10 ～ 19人	88,126	83,768	△ 44	△ 4.9	1.9
20 ～ 29人	103,943	105,115	12	1.1	2.4
（中規模）	1,296,340	1,020,851	△ 2,755	△ 21.3	23.1
30 ～ 49人	114,879	123,438	86	7.5	2.8
50 ～ 99人	272,095	287,593	155	5.7	6.5
100～199人	541,884	471,101	△ 708	△ 13.1	10.7
200～299人	367,481	138,719	△ 2,288	△ 62.3	3.1
（大規模）	2,684,503	3,128,472	4,440	16.5	70.9
300～499人	874,099	1,177,772	3,037	34.7	26.7
500～999人	343,302	245,898	△ 974	△ 28.4	5.6
1000人～	1,467,102	1,704,802	2,377	16.2	38.7

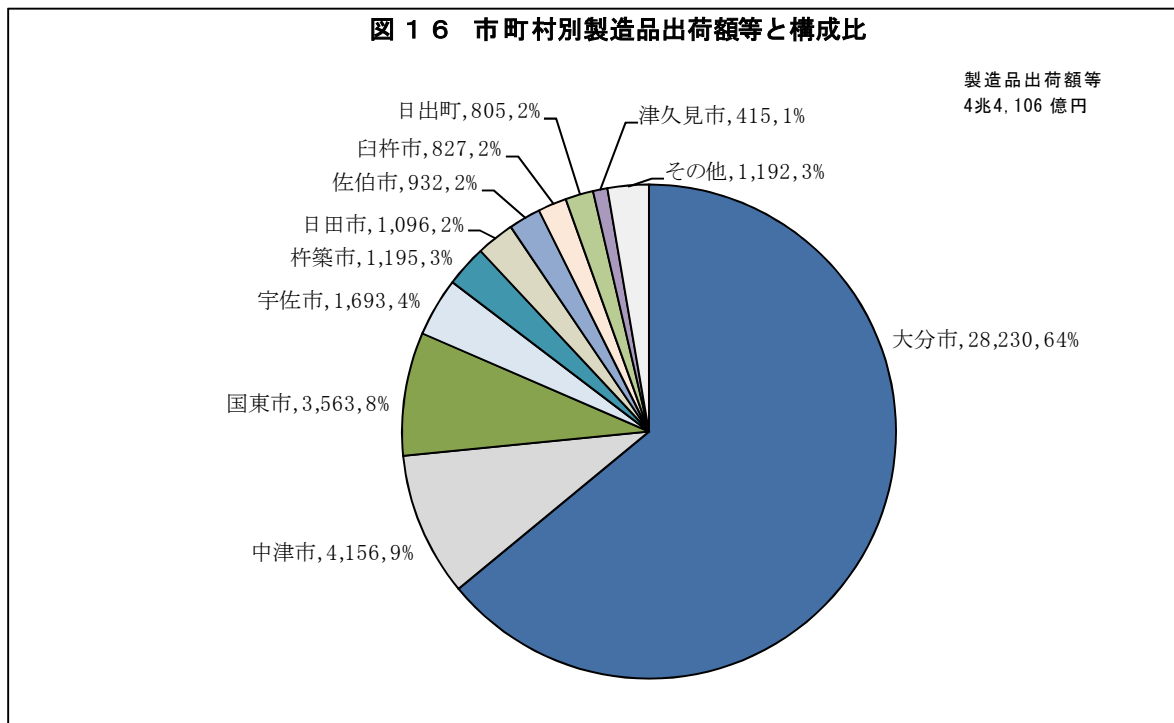
・この表に示す額は100万円単位であるが、増減額、増減率、構成比は原数値から算出している。

(4) 市町村別状況

前年に比べ増加したのは6市町、減少したのは12市町村となった。

また、市町村別構成では、大分市が全体の64.0%を占めている。

(表3、図16)



(5) 地区別状況

中部、西部、及び北部地区で前年を上回ったが、東部、南部、豊肥地区では前年を下回った。

(表3、図17)

